

令和7年度 第1回乾海苔入札会

日時：令和7年12月16日（火）

場所：熊本県漁連共販所（熊本市西区中原町）

参加商社：56社（約250名）

今年の熊本県のノリ種付けは、海水温の上昇でこれまでで一番遅く11月6日に種付けが始まりましたが、海水温も下がり海況もよく概ね順調に養殖が行われ、今回の入札会には、色艶がある品質の良い乾海苔製品が3,387万枚出品されました。

開会に当たり、主催者代表として藤森会長が「今シーズンも生産者一丸となって美味しい海苔を作ろうと決意をもって生産し消費者の皆様届けたい」と挨拶がありました。

また、来賓として公務ご多忙の中、木村県知事、高野県議会議長、自民党水産議連吉永会長、竹崎事務局次長、熊本県農林水産部中島部長、那須水産局長、日本通運株式会社今村熊本支店長にご出席いただきました。木村県知事から「熊本の魅力、農林水産物を世界にPRしたい、熊本の海苔を伸ばして行きたい」、高野県議会議長から「稼げる水産業を実現したい、磯の香が高い色艶を持つ美味しい熊本県産海苔を高く評価してほしい」自民党水産議連の吉永会長からは「国内外の海苔ファンのために熊本海苔に勢いをつける評価を頂きたい」とのご祝辞をいただきました。

今後は、4月までに全10回の入札会開催を予定しています。



